

患者さんへの臨床研究のお知らせ

自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科では、下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

地域リハビリテーション病院との連携による経胃瘻空腸内レボドパ持続療法導入の検討

【研究責任者】

自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科 診療科長・講師 崎山 快夫

【研究の対象となる方】

平成29年6月1日から平成30年3月31日の間に、埼玉県総合リハビリテーションから当センターに転院し、新規に経胃瘻空腸内レボドパ持続療法（デュオドーパ®）を導入された方です。

【研究の目的・方法】

・本療法は進行期パーキンソン病の運動合併症に対し、有用性が期待されている治療ですが、本邦では実施可能な施設は少なく、あまり普及していないのが現状です。

・当センターでは地域医療機関との連携を実施しておりますが、連携内容を検討することにより、本療法の普及へ寄与しパーキンソン病の患者様のQOL向上に寄与する可能性があると考えています。

・患者様の入院から当センターへの転院までの日数、転院から治療導入まで、リハビリテーションセンターへの転院までの日数、治療効果、当センターへの再入院などについて検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

・カルテ情報のみの研究です。個人情報が特定しうる情報は用いません。

【研究組織】

・自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科 崎山 快夫 ほか

・埼玉県総合リハビリテーションセンター 神経内科 市川 忠

【研究期間】

この研究の期間は、平成 年 月 日から平成31年3月31日までです。

【本研究に関する問い合わせ】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

自治医科大学附属さいたま医療センター

Tel048-647-2111

研究担当者：神経内科（氏名）崎山 快夫